

6-3-2 温室効果ガス

1. 土地又は工作物の存在及び供用

(1) 施設の稼働

1) 施設の稼働に係る調査方法

ア. 調査項目と選定理由

施設の稼働に係る温室効果ガスの調査項目と選定理由を表 6-3-2-1 に示す。

表 6-3-2-1 施設の稼働に係る温室効果ガスの調査項目と選定理由

調査項目		調査項目の選定理由
温室効果ガスの状況	温室効果ガスの排出量又はエネルギーの使用量に係る原単位の把握、温室効果ガスの排出を回避・低減するための対策又はエネルギーの使用量を低減するための対策の実施状況	供用時に発生する温室効果ガス量の予測及び予測結果と現況とを比較する基礎データとして必要なため。

イ. 調査期間

施設の稼働に係る温室効果ガスの調査期間と選定理由を表 6-3-2-2 に示す。

表 6-3-2-2 施設の稼働に係る温室効果ガスの調査期間と選定理由

調査項目		調査期間	調査期間の選定理由
温室効果ガスの状況	温室効果ガスの排出量又はエネルギーの使用量に係る原単位の把握、温室効果ガスの排出を回避・低減するための対策又はエネルギーの使用量を低減するための対策の実施状況	— (最新情報を入力)	既存資料調査

ウ. 調査方法と選定理由

施設の稼働に係る温室効果ガスの調査方法と選定理由を表 6-3-2-3 に示す。

表 6-3-2-3 施設の稼働に係る温室効果ガスの調査方法と選定理由

調査項目		調査方法	調査方法の選定理由
温室効果ガスの状況	温室効果ガスの排出量又はエネルギーの使用量に係る原単位の把握、温室効果ガスの排出を回避・低減するための対策又はエネルギーの使用量を低減するための対策の実施状況	現工場の実績、文献等の既存資料を収集、整理する方法。	「札幌市環境影響評価技術指針」(平成12年5月、令和3年3月17日変更)に示される標準的な調査手法であるため。

出典：「札幌市環境影響評価技術指針」(平成12年5月、令和3年3月17日変更)

エ. 調査地域と選定理由

施設の稼働に係る温室効果ガスの調査地域、調査地点と選定理由を表 6-3-2-4 に示す。

表 6-3-2-4 施設の稼働に係る温室効果ガスの調査地域と選定理由

調査項目		調査地域	調査地域の選定理由
温室効果ガスの状況	温室効果ガスの排出量又はエネルギーの使用量に係る原単位の把握、温室効果ガスの排出を回避・低減するための対策又はエネルギーの使用量を低減するための対策の実施状況	現工場、市内の類似施設等を対象とする。	同種、同規模の類似施設であり、比較・将来予測等を適切に行うことができるため。

2) 施設の稼働に係る温室効果ガスの予測方法と選定理由

施設の稼働に係る温室効果ガスの予測方法と選定理由を表 6-3-2-5 に示す。

表 6-3-2-5 施設の稼働に係る温室効果ガスの予測方法と選定理由

影響要因：施設の稼働				
予測項目	予測方法	予測地域・地点	予測時期	予測方法の選定理由
の温室施設の供用に伴い排出される温室効果ガス（二酸化炭素等）	「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル Ver6.1」（令和8年3月）を参考に、事業計画を基にした活動量と温室効果ガスの排出量又はエネルギー使用量の原単位と温暖化計数により排出量又は使用量を予測する方法。	施設の供用時における温室効果ガスは事業実施区域から発生するため、予測地域は事業実施区域とする。	供用開始後事業活動が定常状態に達した時期とする。 また、新工場の試運転期間中における現工場の稼働との累積的な影響についても予測を行う。	「札幌市環境影響評価技術指針」（平成12年5月、令和3年3月17日変更）に示される予測手法に準じた標準的な方法であるため。

出典：「札幌市環境影響評価技術指針」（平成12年5月、令和3年3月17日変更）

：「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル Ver.6.1」（令和8年3月、環境省・経済産業省）

3) 施設の稼働に係る温室効果ガスの評価方法と選定理由

施設の稼働に係る温室効果ガスの評価方法と選定理由を表 6-3-2-6 に示す。

表 6-3-2-6 施設の稼働に係る温室効果ガスの評価方法と選定理由

影響要因：施設の稼働			
評価項目	評価方法		評価方法の選定理由
量の温室施設の供用に伴い排出される温室効果ガスの	環境影響の回避、低減に係る評価	現況と予測結果の対比及び発生する廃棄物等の処理・処分方法を示し、事業者として実行可能な範囲内で回避、又は低減されており、必要に応じその他の方法により環境の保全についての配慮が適正に行われるかどうかを評価する方法。	環境への影響について、事業者としてできる限り低減させることを考慮しているか判断ができるため。
	環境の保全に関する施策との整合性に係る評価	<評価指標との整合> 予測結果と札幌市の温室効果ガス削減目標との整合が図られるかを評価する方法。 ※評価指標を表 6-3-2-7に示す。	札幌市の目標値と比較し、評価を行うことで、市の施策との整合について判断できるため。

表 6-3-2-7 施設の稼働に係る温室効果ガスの評価指標

項目	評価指標
温室効果ガスの削減量	「札幌市気候変動対策行動計画」（令和3年3月）の市役所編の目標「2016年比60%削減」とする。